



# 第3回東海実戦空手道オープン選手権大会 FIGHT FESTIVAL 2008 IN HAMAMATSU

## 開催の御案内

拝啓、時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素はご指導ご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、皆様方の温かいご支援によりまして、第3回東海実戦空手道オープン選手権大会 - FIGHT FESTIVAL 2008 IN HAMAMATSU を開催できる運びとなりました。これもひとえに心ある皆様方のご指導ご鞭撻の賜と感謝するものであります。

今大会はフルコンタクト空手ルールにより3階級を整備し、リング導入形式での試合となります。又、本年はブラジル日本人移民百周年を記念し、第1回世界ジュニア大会 SHIDOKAN JUNIOR KARATE WORLD CUP 2008 を同日開催する運びとなりました。

各流派の師範・会長・選手におかれましては、ぜひ大会への参加を御協力頂きたいと願う所存であります。奮っての御参加をお待ち申し上げます。

敬具

### [ 記 ]

日時 平成20年11月2日(日曜) 受付: 午前9時より 試合開始: 午前10時  
会場 浜北総合体育館(グリーンアリーナ) 静岡県浜松市浜北区平口 5042-133 TEL 053-585-1222  
選手権階級 フルコンタクト空手 3クラス (63kg以下・73kg以下・無差別級)  
対象 男性高校生以上  
入場料 2,000円  
主催 世界空手道連盟士道館 児玉道場  
大会会長 士道館館長 添野義二 大会実行委員長 師範 児玉哲義

### [ 注意事項 ]

申し込み先 〒433-8114 静岡県浜松市中区葵東2丁目16番8号  
世界空手道連盟士道館 児玉道場 大会事務局 TEL (053)420-0034 FAX (053)414-9112  
参加費 5,000円 参加費は参加申込書に添えて書留郵便にて申込み先へ送付して下さい。  
締め切り 平成20年9月30日  
計量・受付: 午前9時 選手は平成20年11月2日午前9時までに選手受付前に集合して下さい。  
その他  
・ 選手は爪を短く切り、手足には何も着用しないこと。但し、負傷の場合は事前に受付時に許可を得て下さい。  
・ ファールカップは必ず空手着の下に着用すること。マウスピースの使用は自由とするが出来るだけ着用を勧めます。  
・ 安全管理には医師をおき、試合中の急病、負傷などの応急処置は主催者側が行う。  
・ 試合中の負傷や事故等について、主催者側は一切の責任を負わない。  
・ 選手は万一の怪我等に備えて健康保険証の写しを持参すること。  
・ 選手は自分の試合開始時間をよく把握し、開始前には必ずリング前に待機すること。不在の場合は失格とする。  
・ 選手は各階級の体重を厳守のこと。体重オーバーの場合は失格とする。  
・ 試合出場が不可能になった場合は速やかに報告すること。参加費は返還されないものとする。

## 第3回東海実戦空手道オープン選手権大会—FIGHT FESTIVAL 2008 IN HAMAMATSU

### [ 審判規定 ]

#### フルコンタクト空手ルール

- ① 直接打撃制とする
- ② 投げ技、締め技、関節技は認める。
- ③ つかみは3秒間、寝技は5秒間認める。
- ④ 首より上への手による攻撃は一切禁止とする。
- ⑤ 金的への攻撃は禁止とする。
- ⑥ 倒れた相手への打撃は禁止とする。
- ⑦ 本戦2分、延長戦1分1回迄とする。

ただし、延長1回終了時に決着が付かない場合は体重判定基準の軽量級1kg、その他の階級は3kg以上の体重差をもって軽い者の勝ちとする。体重判定でも決着が付かない場合は再延長1分(マスト方式)とし勝負を決める。

※ 決勝戦は延長2分とし決着が付くまで再延長を行います。

#### ⑧ 判定基準 一本勝負

一本 足の裏以外の部分が打撃のダメージにより5秒間以上床についた場合。戦意無しとアピールが認められた場合。技有り「2」で一本とする。

- ・ 技有り ダメージの有無にかかわらず的確な技が相手にあった場合。
- ・ 主審1人 持ち点1、副審4人 持ち点1X4、判定勝 審判員の3点以上
- ・ 反則注意2回で減点1とする。減点2で反則負け(一本と同点)

⑨ 厳守 ・ ファールカップ着用のごと(着用せず出場しダメージを受け試合続行不可能な場合は棄権となり相手選手の勝ちとなる場合がある)。

- ・ マウスピース使用する事(使用せず主審が危険と判断した場合は負けとなる)。

#### アマチュア・キックボクシング・ルール

- ② ワンマッチ(2分2R)
- ③ 投げ技及び倒れた相手への攻撃は禁止とする。
- ④ ひじ打ち、頭突き、金的蹴り、後頭部の攻撃は一切禁止とする。
- ⑤ つかみ、首相撲からヒザ蹴りの攻撃は1回の蹴りまで有効。
- ⑥ 本線2分2ラウンド、延長戦2分1回迄とする。(マスト方式)とし勝負を決める。
- ⑦ 判定基準 ノックダウン(KO) 1回目のダウンはテンカウントされるが、2回目のダウン時点で試合終了とする。
- ⑧ 審判判定 (副審3人 持ち点1X3、判定勝 審判員の2点以上)

- ・ 1試合中、反則注意2回で0.5減点とする。1試合中、3回目の注意で反則負けとする。

⑨ 厳守 ・ ファールカップ着用のごと(着用せず出場しダメージを受け試合続行不可能な場合は棄権となり相手選手の勝ちとなる場合がある)。  
・ マウスピースは必ず使用する事(使用せず主審が危険と判断した場合は負けとなる)。

⑩ 持参具 ・ トランク(ヒザより長い物は不可)、Tシャツ、金カップ、マウスピース、スネバット。

(グローブは大会実行委員会の備品を使用する)(ヘッドギア 持参可)

⑪ 体重、年齢、経験を基準として対戦相手を定める。



